



FC TOREROS

NEWSLETTER

NO.22
2012年10月号

発行時期
毎月1回(最終土曜日)

[エフシートレロス
ニュースレター]



(撮影) 2012年8月26日 U9-U10チームドイツ遠征にてShalke04と集合写真

Report

●U12さわやか杯 第4ブロック予選 準優勝

8月25日と9月8日の2日間にかけてさわやか杯第4ブロック(杉並区)予選を行いました。さわやか杯は6年生にとって東京都中央大会へ繋がる最後の大会。3位以上が東京都中央大会へ進出という条件の中、皆で力を合わせて準優勝となり、全日本サッカー大会に続く都大会への権利を獲得しました。都大会は10月6日より府中市少年サッカー場にて開催します。皆さんの応援お願い致します!

【さわやか杯 第4ブロック予選】 ◆1回戦 ○ 0-0 (PK 6-5) vs 馬橋

◆2回戦 ○ 5-1 vs 高二 ◆準々決勝 ○ 3-0 vs リベルタ

◆準決勝 ○ 4-0 vs 杉四 ◆決勝 × 0-0 (PK 6-7) vs シーダーズ



●U9-U10ドイツ・ケルン遠征

今夏はクラブコンセプトの『Football plus One』の一環として初の海外遠征を行いました。今回は、数々のブンデスリーガの下部組織などが参加をする、ドイツの由緒ある大会、GeißbockCup2012に参加しました。大会では、予選リーグで1 FCケルン、決勝トーナメントでシャルケ04と対戦。これまで経験したことのない激しいプレーに戸惑いも見られましたが、試合を重ねるにつれ、徐々に順応できたのは大きな収穫です。また、サッカー以外にも、他チームとの国際交流、現地のプロコーチによる指導など、様々な経験をしました。そして何よりも、遠くドイツまで親元から離れて行ったことは、子ども達をひと回り大きくさせたと思います。



Toreros Voice

スポーツをしていると、いろいろな場面で勝ったり負けたり、選ばれたり選ばれなかったりすることがあります。それがスポーツの特徴です。ちょっとしたセレクションで選ばれると、あたかも将来が全て保障されたように思うのは大きな勘違いです。親や指導者ばかりでなく、場合によってはメディアまでが過剰に反応し大騒ぎをしてしまうケースがあります。そのことが、子どもにとって大きなプレッシャーになりえます。またその反対に、その周囲で、「うちの子には見込みがない」と見切りをつけて、さっさとサッカーをやめさせて他のことを始めさせるような極端な対応をするケースもあります。自分の子どもがどうなのか、見込みがあるのかわからないか、気になる気持ちは当然です。また、早く確実な道をつくってあげたい、という親心もあるかもしれません。実際のところは、大人が早く安心したいのかもしれませんが、しかし、低い年齢であれば、その先の可能性は不確定。早いうちには何も決めつけることなど決してできません。それを大人が勝手に見切って、やめさせてしまうなんて、無茶なことではありませんか?やるのは子ども。主役は子ども。大人が決めつけることではありません。また、低い年

代のうちには、可能性のある子どもは実にたくさんいます。そのような子どもたちに良い指導や良い環境を与えたいと考えています。だから、私たちは、小学校年代までは、なるべく多くの子どもたちに良い環境を与えることを考えています。トップにいくかいかないかだけが価値ではありません。子ども自身がサッカーをしたいという純粋な気持ちがいちばん大切であり、そこには実にいろいろな価値があります。一喜一憂しないで、ゆっくり見守りましょう。私たちは、子どもたちがサッカーを楽しみ、生涯にわたってサッカーを好きでいてほしいと思っています。 ベストサポーターより

